

2017年・5月度の活動報告

9日(火)	常務理事会 栃木消費者月間 街頭啓発活動(宇都宮駅構内)
11日(木)	栃木放送番組審議会 食の安全ネットワーク第2回世話人会 NPO 法人とちぎ消費者リンク事例検討会 栃木県総合防災訓練初回会議(大田原市)
12日(金)	とちぎ地産地消県民運動実行委員会 うつのみや食育フェア実行員会
15日(月)	生協総合研究所公開研究会
16日(火)	とちぎ消費生活フェスタ
17日(水)	とちぎ未来クラブ総会
19日(金)	役員推薦委員会
20日(土)	日本協同組合学会第36回春季研究大会
21日(日)	フェスタ my うつのみや NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット総会
22日(月)	とちぎの元気な森づくり県民会議 くらし部会 第2回食育プロジェクト
23日(火)	定例理事会
24日(水)	宇都宮大学消費生活組合総会
25日(木)	とちぎ消費者カレッジ(足利工業大学)
26日(金)	とちぎ協働推進研究会
27日(土)	企業組合とちぎ労働福祉事業団こらぼワーク総会
30日(火)	消費者カレッジ(文星芸大)
31日(水)	第9回 理事・幹部職員定期学習会

【5月度の振り返り】

<p><b>◇機関運営</b></p> <p>3日 常務理事会 20日 役員推薦委員会 29日 定例理事会</p> <p><b>&lt;部会活動&gt;</b></p> <p>22日 くらし部会第2回食育PJ</p> <p><b>◇行政関連</b></p> <p><b>&lt;審議会、審査会等&gt;</b></p> <p>12日 とちぎ地産地消県民運動実行委員会 17日 とちぎ未来クラブ総会 22日 とちぎの元気な森づくり県民会議</p> <p><b>&lt;行政関連その他&gt;</b></p> <p>12日 うつのみや食育フェア実行員会 21日 フェスタ my うつのみや 26日 とちぎ協働推進研究会</p> <p><b>◇学習会</b></p> <p>31日 理事・幹部職員定期学習会</p>	<p><b>◇ネットワーク活動</b></p> <p>9日 栃木消費者月間 街頭啓発活動 11日 食の安全ネットワーク第2回世話人会 16日 とちぎ消費生活フェスタ 25日 とちぎ消費者カレッジ(足利工業大学) 30日 とちぎ消費者カレッジ(文星芸大)</p> <p><b>◇その他</b></p> <p>11日 栃木放送番組審議会 15日 生協総合研究所公開研究会 20日 日本協同組合学会第36回春季研究大会</p> <p><b>&lt;NPO 法人とちぎ消費者リンクの活動&gt;</b></p> <p>11日 NPO 法人とちぎ消費者リンク事例検討会</p> <p><b>◇会員、他団体総会</b></p> <p>21日 NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット総会 27日 企業組合とちぎ労働福祉事業団総会</p>
--	--

以上

## 県連活動

### 1. 機関運営

- 5月9日(火)、第7回常務理事会を開催しました。

議案は、4月度活動報告及び決算報告、次月度以降の取組み、第48回総会での「剰余金処分案変更の件、議案決定の件」、顧問の選任、5月23日の定例理事会に付議する議案について確認しました。また、パブリックコメント「食品表示基準の一部を改正する内閣府令(案)に関する意見募集について」を提出した旨、報告しました。

- 5月23日(火)、第7回定例理事会を開催しました。

報告承認事項として、4月度活動報告及び決算報告、協議決定事項として、次月度以降の取組み、剰余金処分案承認、第48回通常総会議案承認、顧問の選任、以上について確認しました。

また、報告事項として、総会の代議員名簿、役員推薦委員会委員指名の報告、役員推薦委員会委員長からの報告、パブリックコメント「食品表示基準の一部を改正する内閣府令(案)に関する意見募集について」の報告と、会員生協からの報告交流を行いました。

#### 〈部会活動・くらし部会〉

- 5月12日(金)、第12回うつのみや食育フェア、第1回実行委員会に参加しました

今年度は10月1日(日)10時～15時、宇都宮城址公園を会場に開催することになりました。

市民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、多様な団体と連携し、食に関する知識の普及、体験などを通して食育の重要性を啓発することを目的に開催しています。

- 5月22日(金)22日 くらし部会第2回食育PJを開催しました。

食育の活動をすすめるにあたり、主催者側も学習することが必要と考え、栃木県栄養士会へ講師派遣を依頼し、栄養学の基礎と食事バランスについて学習会を開催することとしました。

### 2. 県連学習会

- 5月31日(水)、第9回 理事・幹部職員定期学習会を開催しました。

演題：「地域再生システム：『おたがいさま』を携えて』～超高齢社会最前線島根での実践

・前半「生協しまねの組織改革」

・後半「おたがいさま」を中心とした地域づくり

講師：生活協同組合しまね 理事長 安井 光夫 氏

「おたがいさま活動」が生まれた地域の生協の理事長安井氏に、生協の原点を思い起こさせる、理念あるお話を伺いました。「暮らしを事業化する組織」として、次世代に何を、どのように引き継いでいけるのか、一人ひとりを看るとはどういうことなのか、大きな宿題をいただいた学習会となりました。



### 3. 行政関連

#### 〈審議会、委員会等〉

- 5月12日(金)、とちぎ地産地消県民運動実行委員会に会長理事が出席しました。

2016年度の活動報告と2017年度の活動計画についてと、実行委員会構成団体の取り組みが報告されました。(会長 県知事・福田 富一 氏 構成団体 55 団体)

実行委員会は、とちぎ地産地消推進方針に基づく取り組みとして、関係団体、市町村および地域の地産地消に係る様々な取り組みを促進しながら、多くの県民参加を得て、「とちぎ地産地消運動」を展開することにより、食に対する消費者と生産者間の信頼関係を築くとともに県民の健全な食生活の推進、豊かな食文化を育むことを目的としています。

- 5月22日(月)、とちぎの元気な森づくり県民会議定期総会に参加しました。

平成 28 年度活動報告と平成 29 年度活動計画について承認されました。

森林は、豊かな水や空気を育み、安全で安心できる県土をつくり、さらには、地球温暖化の防止にも貢献するなど様々な働きを持っています。こうした大切な森林を、県民全体の理解と協力の下に守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくために、平成 20 年 4 月から「とちぎの元気な森づくり県民税」を導入しました。県内の団体や一般公募者により設立した「とちぎの元気な森づくり県民会議」では、森づくりや木材の使用、普及啓発活動を行い、県民協働の森づくりを推進します。

#### 〈行政関連その他〉

- 5月9日(火)、栃木県、宇都宮市等協働で、栃木消費者月間街頭啓発活動を開催しました。

宇都宮駅構内にて、街頭啓発活動を行いました。

栃木県、県消費生活センター、宇都宮市、生協連から約 35 名が参加し、消費者月間のお知らせや啓発チラシのいった手提げ袋 1,000 個を、啓発の声をかけながら、通行する方々に配布しました。

栃木県ホームページより→



### 4. その他

- 5月12日(金)、栃木放送番組審議会に、会長理事が審査委員として参加しました。

放送番組審議会とは、ケーブルテレビ株式会社が放送する番組の向上改善と適正を図るため、放送番組等の審議を行うことを目的として設置された審議機関です。

- 5月15日(月)、生協総合研究所公開研究会「福祉・医療分野における生協の存在と意義」が開催され、会長理事が講評を務めました。

- ・報告① 明治大学大学院 久保 ゆりえ 氏  
「生活協同組合による高齢者福祉活動の意義を探るーくらしの助け合いの会を事例として」
- ・講評① 栃木県生活協同組合連合会  
会長理事 竹内 明子 氏
- ・報告② 保健医療経営大学准教授 山下智佳 氏  
「医療生協における国際活動の動向と国際医療協同組合フォーラムのインパクト」
- ・講評② 前・東京西部保険生協専務理事 吉岡 尚志 氏



● 5月20日(土)、日本協同組合学会第36回春季研究大会に参加しました。

今回のテーマは「地域のニーズに協同組合は連携、連帯してどう応え、また、それによってどのような地域社会をつくるのか」。社会的経済等の主要な担い手である協同組合が、協同組合間の連携、また関係団体等との協力によって、地域社会の課題にどのように取り組み、どのような豊かさ、変革がもたらされているのか、全国的な動向と実践例の報告があり、パネルディスカッションが行われました。

- ・事例報告1「おたがいさまの活動から地域のつながりへ～おたがいさまの心が創る『これからの世界』」
- ・事例報告2『中山間地における住民主体の生活支援力』と農協、生協、社協社会福祉法人、NPO、行政の関わり-愛知県奥三河(新城市作手・設楽町)の事例から-
- ・事例報告3「県段階の協同組合間連携事例報告 足跡から見る神奈川～先輩たちの取り組みの思いをつなぐ～」

● 5月21日(日)、NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット第13回通常総会が開催されました。(栃木県生協連は団体会員)

2016年度事業報告、2017年度の事業計画が承認されました。現在、個人正会員82名、団体会員1団体、賛助会員12名です。今年度の事業内容として、①消費者教育・啓発…出前講座等 ②消費者相談…でんわ相談等 ③消費生活相談に関する専門家の養成…研修会、講習会等 ④消費生活に関する情報の提供、収集…テレビ放送(NHK 宇都宮)による情報提供 等、全て承認されました。また総会の後、適格消費者団体を目指す団体「NPO 法人とちぎ消費者リンク」について、代表の山口弁護士より活動の報告がありました。

● 5月26日(金)、平成29年度第1回とちぎ協働推進研究会に参加しました。

社会貢献活動を主なテーマに、多様な主体間の協働を推進するための方策を検討することにより、地域課題の解決及び社会的価値の創出に寄与することを目的とし、県内のNPO 団体、企業、ボランティア等31団体が参加しています。

＜NPO とちぎ消費者リンクの活動＞

● 5月11日(木)、事例検討会を開催しました。

## ネットワーク活動

### 1. とちぎ食の安全ネットワーク

● 5月11日(木)、2017年度第2回世話人会を開催しました。

世話人会の冒頭で学習会を行いました。

「食品添加物と人工甘味料について・講師:宇都宮大学名誉教授 宇田靖 氏」。2016年度、新規指定または規格基準の改正等を行った食品添加物10品目、および、人工甘味料について解説いただきました。

その後、県や市と共催する学習会やフォーラム、セミナーの計画について協議を行いました。7月13日に小山市で開催する食品安全セミナーでは、テーマをHACCPとし、講師を宇都宮大学名誉教授の宇田靖氏にお願いしました。子育て層も参加しやすいよう、無料保育を行う予定です。

### 2. とちぎ消費者ネットワーク

● 5月16日(火)、消費者月間記念イベントとちぎ消費生活フェスタに参加しました。

内容：消費生活功労者表彰、消費者団体による活動発表、消費者団体等の活動を紹介するパネル展示、消費者問題講演会

講演会：くらしとおかねのお役立ちヒント～日米の生活体験を通じて～

講師：タレント ダニエル・カール氏

- 5月25日(木)、31日(水)、消費者カレッジを開催しました。

若者が、消費生活に必要な基礎知識及び消費者問題の解決力を身に付け、行動することができるよう、県内の大学、大学校、専門学校向学生に向けて「とちぎ消費者カレッジ」を開催しています。県からの受託事業として、5年目の取り組みとなります。

カレッジ開催の背景と目的

社会経験が乏しく契約や交渉に不慣れな若者は、悪質な事業者にとって格好のターゲットとなりやすく、出会い系サイトや有料情報サービスを利用したとして不当請求を受けたり、キャッチセールス等の被害に遭うケースも後を絶たない状況にあります。こうした若者の消費者トラブルを未然に防止するためには、特に自分で契約を取り交わすことができるようになる20歳前後の時期に、教育・啓発を行っていくことが必要と考えます。これら背景を踏まえ、若者が、消費生活に必要な基礎知識及び消費者問題の解決力を身に付け、行動できるよう「とちぎ消費者カレッジ」を開催しています。

開催日	開催校	講師	講演内容	参加者
5月25日(木)	足利工業大学	八幡山法律事務所 弁護士 服部 有 氏	若年者の消費者トラブル ～最近扱ったり問題となっている事例の紹介～	124名
5月30日(火)	文星芸術大学	NPO 法人とちぎ消費者 ネットワーク 代表 山田 英郎 氏	それってマルチ商法かも…「簡単に儲かる話はありません!」～20歳になる前に知っておきたいトラブル事例～	55名

## 被災者支援活動 防災の取り組み

### 1. 東日本大震災、福島第一原発事故被災者支援の取り組み

- 11日(木)栃木県総合防災訓練初回会議に参加しました。栃木県生協連は栃木県と「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を締結しています。

防災関係機関が相互に連携を図りながら、より実践的で具体的な訓練を実施することにより、県民が防災に対する理解を深め、災害に備えることを目的としています。今年度は8月27日に大田原市で開催されます。

- 5月8日(月)、被災地の情報提供

みやぎ生協さんの報告「3.11を忘れない～被災地のいま…第45回～人口が減っても、経済が回り、選ばれる町を目指す～」をホームページにアップしました。(以下、内容)

人口が集中する都市部。なかには被災した町を故郷に持つ人もいることでしょう。

震災後、沿岸部の町では数千人規模で住民が流出するなど急激な人口減少が進んでいます。被災市町にとって、復興の担い手となる住民の流出は大きな課題です。

女川町は震災前に約1万人だった人口が約6千7百人にまで減少しました。今後日本全体で人口減少が進むなかで、町は厳しい現実を冷静にとらえ、「人口減少下においても賑わいと活力を維持し続けられる町を目指す」ことを総合戦略(※)に掲げています。

そのような人口減少下について、「活動人口の創出」や「新産業の創出」で町と連携し、事業を進めているのがNPO法人アスヘノキボウです。アスヘノキボウの後藤大輝さんは「活動人口の創出」は、外からビジネスや文化活動で入ってくる人を増やして町を盛り上げていこうとするまちづくり戦略。女川が縁で新しい関係が生まれ、女川に関わる人が増える。その環境をつくっていく」と話します。

例えば「お試し移住プログラム」は、5日間～30日間、女川のシェアハウスに滞在し、暮らしを体験するプログラムです。昨年度は学生、フリーランサー、会社員、経営者など88人の参加がありました。参加者は町の人と話し、一緒にご飯を食べ、日々復興していく様子を見ながら、長い時間を町で過ごします。「自分の人生のなかでも、かなり濃い時間を過ごせた」と言って帰った人もいました(後藤さん)。

また、「創業本気プログラム」からはすでにレストランや手造り石けん工房などの事業が道を拓いています。「地方で魅力的な仕事をつくる人を増やして、Iターン・Uターン者の流入を促したい」と後藤さん。「人口減少は日本全体で始まっている。人口が減ってもその地域の経済が回り、文化がつながっていくことが大事。女川町でそのモデルをつくることができれば」と将来に目を向けます。

人口減少は税収減や過疎化をもたらします。復興の苦労が続くなかで人の活力をどう生みだしていくか、被災した町それぞれが、厳しい現実と向き合いながら前を向いて歩んでいます。

※「女川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成28年7月策定)

## 2017年6月度の活動予定

- |    |      |  |  |
|----|------|--|--|
| 6  | 日(火) | とちぎ消費者ネットワーク幹事会                                |  |
| 8  | 日(木) | 食の安全ネットワーク全体会学習会・アレルギーについて<br>栃木放送番組審議会        |  |
| 12 | 日(月) | 第1回くらし部会                                       |  |
| 13 | 日(火) | NPO とちぎ消費者リンク事務局会議                             |  |
| 14 | 日(水) | とちぎコープ通常総代会                                    |  |
| 15 | 日(木) | 社会福祉法人協働福祉会訪問(奈良県)                             |  |
| 16 | 日(金) | 栃木県労働者福祉協議会総会<br>社会福祉センター総会                    |  |
| 17 | 日(土) | よつ葉生活協同組合通常総代会                                 |  |
| 19 | 日(月) | 第2回福祉部会  |  |
| 20 | 日(火) | 第10回 理事・幹部職員定期学習会 今期の振り返り全体討議<br>学校生活協同組合通常総代会 |  |
| 21 | 日(水) | 生活クラブ生活協同組合通常総代会                               |  |
| 23 | 日(金) | NPO 法人とちぎ消費者リンク理事会                             |  |
| 24 | 日(土) | くらしと協同の研究所シンポジウム                               |  |
| 25 | 日(日) | ”<br>栃木保健医療生活協同組合通常総代会                         |  |
| 26 | 日(月) | 栃木県職員生活協同組合通常総代会                               |  |
| 28 | 日(水) | とちぎ消費者カレッジ(衛生福祉大学校)                            |  |
| 30 | 日(金) | 第48回栃木県生活協同組合連合会総会                             |  |

栃木県生活協同組合連合会会員 2017年総代会（総会）日程表

開催日	時間	会員名
5/19(金)	16:30～	足利工業大学生生活協同組合
5/24(水)	18:00～	宇都宮大学消費生活協同組合
5/27(土)	16:00～18:00	企業組合とちぎ労働福祉事業団
5/30(火)	18:00～19:00	ブリヂストン那須グループ生協
6/7(水)	9:00～	宇都宮市職員生活協同組合
6/14(水)	10:15～13:30	とちぎコープ生活協同組合
6/14(水)	10:00～13:00	生活協同組合パルシステム茨城
6/16(金)	15:30～16:30	栃木県労働者消費生活協同組合
6/17(土)	10:00～	よつ葉生活協同組合
6/20(火)	14:00～	栃木県学校生活協同組合
6/21(水)	10:00～13:00	生活クラブ生活協同組合
6/22(木)	10:30～	生活協同組合パルシステム群馬
6/25(日)	13:00～16:30	栃木保健医療生活協同組合
6/26(月)	15:00～	栃木県職員生活協同組合
6/28(水)	13:00～15:40	中央労働金庫栃木県本部
6/30(金)	14:00～16:30	栃木県生活協同組合連合会
7/28(金)	13:00～	栃木県労働者共済生活協同組合（全労済）